

≡≡≡支部だより≡≡≡

九州支部「こども気象学会」の報告

九州支部は「こども気象学会」を2010年11月20日（土）に福岡管区気象台にて開催しました。

この「こども気象学会」の目的は『理科離れが懸念されている中、小・中学校の子供たちに、夏休みの自由研究や学校のクラブ活動等をとおして、「気象」に親しみ、自ら「気象」について調べ、発表する楽しさを体験してもらう』ことで、開催には福岡管区気象台及び福岡市教育委員会に後援いただきました。

今回は準備期間も短かったため、福岡市内の全小・中学校のみを対象に募集しましたが、最終的に14作品の応募がありました。応募者のほとんどは小学生でしたが、小学校3年生でも素晴らしい調査をされているものがあり、発表会に先立って行われた審査会でも、各委員から感嘆の声が漏れ、選考は難航しました。結果的に、今回はすべての子供たちに発表してもらい、内容に合わせて各種の表彰を行うこととなりました。

作品の素晴らしさとともに驚かされたのは、どの受賞者も、調査の動機、目的、手法、工夫したことや難しかったこと、そして、結果として何が分かったのかななどを、3分程度でコンパクトにきちんとまとめて発

表してくれたことです（第1図）。さらに、会場には一般参加の小学生なども来られていましたが、みんなきちんと話を聞いてくれたことにも感動いたしました。

作品は、天気、雲、太陽、気温や湿度の変化などを夏休みの間、人によっては1年以上にわたって観測、調査し、とても小学生とは思えない客観的なデータ整



第1図 発表風景。

